

2018年10月23日

## マウンテンバイク (MTB) 競技 <sup>ひらばやし あり</sup> 平林 安里 選手が アジアシリーズ インドネシア大会で優勝！

日本スキー場開発株式会社（代表取締役社長：鈴木周平、本社：長野県北安曇郡白馬村）がパーソナルスポンサー契約により支援しているプロマウンテンバイクレーサー 平林 安里 選手（スペシャライズド・レーシング・ジャパン所属）が、このたびインドネシアのチコレで開催されたアジアシリーズ（UCI-2）大会で優勝しましたので、お知らせいたします。

平林選手は、白馬（長野県）で生まれ、高校卒業までアルペンスキー競技で活躍、ジュニアオリンピックで優勝、全国中学やインターハイで入賞するなどアスリートとして活躍しています。夏場のトレーニングとして始めたマウンテンバイク（MTB）で、白馬岩岳MTBコースを日々走り込み、中学3年で全国大会優勝、高校在学中には全日本マウンテンバイク選手権ジュニアクラスで連覇しました。高校卒業後は国際大会での活躍を視野にプロライダーとして活動しています。

「来週の国内シリーズ最終戦となる妙高も良い走りができるように頑張ります。」と平林選手より力強いメッセージをもらっております。みなさまの応援、よろしくお願い申し上げます。

弊社は、平林選手の更なるパフォーマンスの向上をサポートして参ります。



写真中央 平林 安里 (ひらばやし あり) 選手

本リリースに関するお問合せ先：

日本スキー場開発(株) 社長室 広報担当 メール：[nsd-information@nippon-ski.jp](mailto:nsd-information@nippon-ski.jp)